

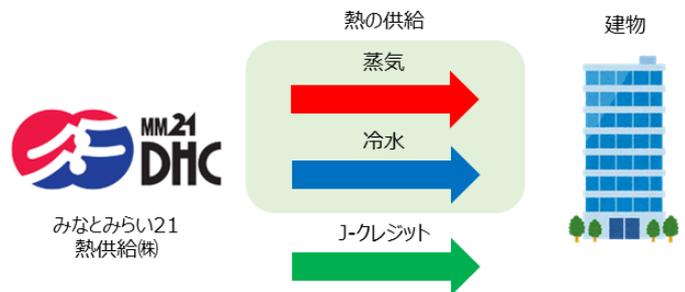
熱のカーボン・オフセットサービスの提供により、  
日本最大規模の熱エネルギーの脱炭素化の取り組みをサポート

みなとみらい21熱供給株式会社は、このたびJ-クレジット※1を活用し、当社が供給する熱エネルギーの使用に伴い排出されるCO2をオフセット※2する「熱のカーボン・オフセットサービス」の提供を開始しました。

本サービスの提供により、2024年度分として、約17,000tのCO2が削減される予定です。熱エネルギーの脱炭素化としては、日本最大規模の取り組みとなります。

みなとみらい21地区は、2022年4月に環境省が実施する脱炭素先行地域に選定され、公民連携で大都市における脱炭素モデルの構築に取り組んでおります。地区の脱炭素化を実現するためには、既に脱炭素化が進んでいる電気に加え、地区のCO2排出量の約3割を占める熱エネルギーの脱炭素化が必要です。

当社も地区の脱炭素化に貢献するため、本年4月から本サービスの提供を開始し、現在までに13件のお客様に本サービスをご導入頂きました。これは当社の熱販売量の約20%に相当するものです。



本サービスは、お客様のニーズに応じて温対法（地球温暖化対策の推進に関する法律）や国際的なイニシアティブ※3であるCDP、SBT、GRESBへの報告にも活用が可能です。※4

〇熱のカーボン・オフセットサービスをご導入頂いたお客様



※1 J-クレジットとは、省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO2等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO2等の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度です。  
※2 オフセットとは、事業活動等による排出されるCO2について、他の場所で排出削減・吸収したCO2をクレジットとして購入することで埋め合わせる仕組みのことです。  
※3 国際的なイニシアティブとは、企業等が取り組んだ気候変動対策に対して、情報開示・評価を行う国際的な団体等のことです。  
※4 再生可能エネルギー由来のJ-クレジットについては、スコープ2における熱の使用に対して、再エネ調達量として各種報告に活用することが可能です。

○熱のカーボン・オフセットサービスをご導入頂いた建物



- ①みなとみらい21・クリーンセンター ②パシフィコ横浜 ③横浜ランドマークタワー ④横浜銀行本店ビル※  
 ⑤グランモール公園 クロス・パティオ ⑥みなとみらい線みなとみらい駅 ⑦みなとみらいビジネススクエア  
 ⑧パシフィックロイヤルコートみなとみらい オーシャンタワー ⑨パシフィックロイヤルコートみなとみらい アーバンタワー※  
 ⑩みなとみらいグランドセントラルタワー ⑪M U F グローバルラーニングセンター  
 ⑫OCEAN GATE MINATO MIRAI ⑬神奈川大学 みなとみらいキャンパス  
 ※の建物は2023年度分もご導入済み

当社は脱炭素先行地域の参画メンバーとして、2014年から熱源設備の大規模リニューアル工事の推進など、省エネ・省CO2の取り組みを進めてきました。本サービスの提供も先行地域の取り組みの一環として実施するものであり、今後も脱炭素社会の実現に向けて、更なる環境性の向上に取り組んでまいります。

以上

■みなとみらい21 熱供給について

みなとみらい21 熱供給は、みなとみらい21 中央地区の建物に冷暖房・給湯用の冷水、蒸気を供給する地域冷暖房事業者として1986年に設立されました。以来30年以上にわたり、街の成長と共に、良質で低廉な熱の安定供給に努めております。2023年度は190万GJの熱を450万平米の建物に供給しており、単一区域として日本最大の販売熱量と供給床面積を有しております。

みなとみらい21 熱供給株式会社 ◆ 〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町一丁目1番地45 ◆ Tel. 045-221-0321 (代)

横浜市SDGs認証制度

